

# 1 グランドデザイン

中和小学校キャッチフレーズ

地域と共に歩む幽学の里の小学校

## 児童実態

- ・明るく、素直、真面目
- ・教師の指示に丁寧に  
対応する
- ・勤労意欲が高い
- ・協調性が強い反面、自  
主性・主体性は弱い
- ・コミュニケーション  
力(伝える力)を高め  
る必要がある

## 旭市学校教育指導の指針

ふるさと旭に誇りを持ち、社会で活躍する人を育てる

## 保護者・地域

- ・学校を温かく見守り、  
PTA活動や安全教  
育に協力的である
- ・地域のコミュニティ  
の核が中和小学校で  
ある
- ・中和小学校を母校と  
する保護者・家庭が  
ほとんどである

## 学校教育目標

**かしこく なかよく 元気よく**  
～学び合い、高め合い、ふるさとと共に歩む中和っ子～

### めざす教師像

向上心をもつ教師  
地域から信頼される教師  
業務改善に努力する教師

### めざす児童像

主体的に学びに向かう子(かしこく)  
自分の思いを伝える子(なかよく)  
粘り強く挑戦する子(元気よく)

### めざす学校像

活力と潤いのある学校  
信頼される学校  
働きがいのある学校

## 目指す児童像の具現化(育成すべき資質・能力)

	かしこく	なかよく	元気よく
知識及び技能	基本的な知識・技能や学習の 仕方を身につける	マナーやルールを守って、き まりよく生活できる	安全に気を付け、力いっぱい 運動できる
思考力・判断 力・表現力	自分の考えをもち、目的をも って学び合うことができる	自分の気持ちを伝えながら、 協力して活動できる	健康や安全に目を向けなが ら、仲間と共に挑戦できる
学びに向かう 力・人間性	自己の課題を明確にし、課題 の解決に向け、学び続けるこ とができる	他者を理解し、よりよい人間 関係をつくりながら協働し て課題に取り組める	健康や安全に関心をもち、自 己の目標に向かって、粘り強 く挑戦できる

## 学校経営の方針 社会の変化に対応・「知」「徳」「体」のバランス

## 重点実践事項

開かれた学校づくり	主体的に学びに向かう子	自分の思いを伝える子
<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育資源を生かす</li> <li>○古城・萬歳小と連携</li> <li>○学校評価を活用した カリキュラム・マネ ジメント</li> <li>○中和っ子のよさを生 かしつつ、今後にな り必要な資質能力を育成</li> </ul>	<p><b>多様な学びの機会を提供できる授業力の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ICT(タブレット)活用の推進</li> <li>○問題解決型や探求型の学習の展開</li> <li>○特別支援教育の充実</li> </ul> <p><b>学習習慣の確立</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭学習の手引き、読書カード、「輝 け中和っ子」の活用</li> </ul>	<p><b>福祉教育・道徳教育の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○道徳性、人権感覚の育成</li> <li>○福祉教育推進(花いっぱい、歌声、 あいさつ運動、縦割り活動等)</li> </ul> <p><b>体験活動の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域に愛着がもてる体験活動</li> <li>○自己有用感を高める学習の場</li> <li>○地元高等学校との交流</li> </ul>
<p><b>粘り強く挑戦する子</b></p> <p><b>安心・安全な学級づくり、学校づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○積極的な生徒指導といじめ対応と組織体制</li> <li>○家庭への情報発信と連絡、連携</li> <li>○児童の活躍の場面を設定</li> </ul> <p><b>健康・安全・食に関する指導の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○低・中・高学年合同体育の実施</li> <li>○体力向上推進委員会による行事の推進</li> </ul>	<p><b>信頼される教職員を目指して</b></p> <p><b>業務改善と職員の意識改革</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○時間外勤務時間削減への取り組み</li> <li>○定時退勤申告ボードの活用とアイデアの活用</li> </ul> <p><b>モラールアップ委員会の効果的な運営と不祥事防止研修</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ボトムアップ型研修の実施(人間関係づくり、 不祥事防止のアンケートなど)</li> </ul>	

C

学校評価

A

振返り